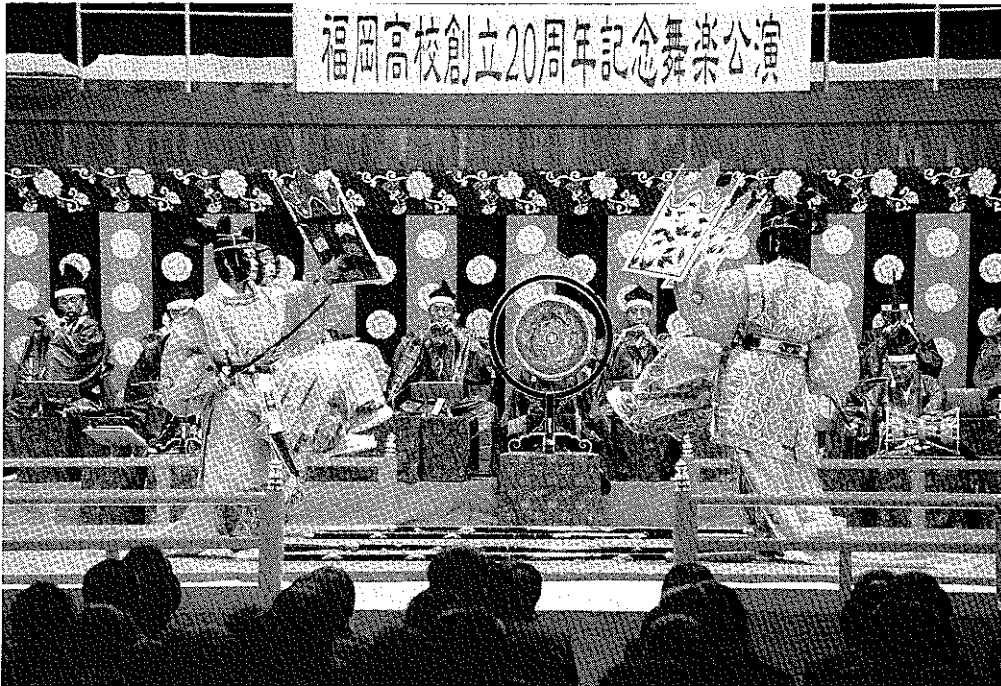




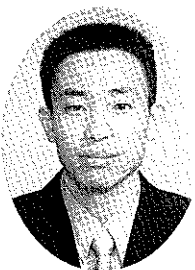
# Fukuoka Alumni Newsletter

事務局：〒939-0127 富山県西砺波郡福岡町上蓑561番地 福岡高等学校内



## 創立20周年を契機にさらなる発展を

同窓会長 大野 洋靖



昨年10月25日、創立20周年記念式典が盛大に挙行されました。開校当時とは比較できないほど校舎も教育設備も充実

した福岡高校の大きな節目を、私たち同窓会員も共に喜びました。セミナーハウス「朋友館」の建設をはじめ4つの創立20周年記念事業を成功裏に終わることができたのは、同窓会員の皆さんのご理解とご協力によるものであり、厚くお礼申し上げます。

本会報では、その記念事業の内容、特に朋友館についてお知らせをしています。朋友館は昨年の竣工以来、在校生のランチルームや学習室としての利用を中心に地域にも開放されるなど、地域交流施設としても今後一層の活用が期待されているところです。また、今年8月17日には同窓会総会及び懇親会を朋友館で開催しました。今後、同窓会員の皆さんにも利用していただきたいと思ひます。

さて、同窓会では創立20周年記念事業にあたり、会報の発行や総会の充実、そして常任幹事を中心とした同窓会活動の主體的な運営を図ってきました。初めて取り組んだ募金活動は、会員の皆さんに募金

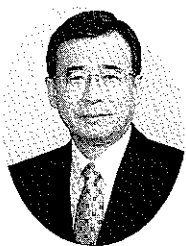
依頼の連絡がつかないなど会員相互のネットワークが不十分であることを痛感しました。会員が若いため居住地が定まっていなかったり、学生が多かったりすることも要因ですが、同級生同士の横の繋がりを縦の繋がりで結ぶことがこれまでほとんどありませんでした。最近学年を超えた同窓生によるサークルを設立したということも聞いていますが、このようなサークルや集まりが増え、世代を超えた会員相互の親睦が広がってほしいと願っています。そして、横糸と縦糸が交互に繋がり、線でなく大きな面となれば、同窓会も活性化するのではないのでしょうか。

1回生の私は、今年の干支である未年です。最年長の会員でも三十代であり、同窓生も会員もまだまだ若く未熟ですが、若さを生かしたフットワークとエネルギーが私たちの持ち味でもあります。創立20周年を契機に校訓である「自律・実践・創造」を思い起こし、同窓会の発展に皆さんと共に取り組んでいきたいと思ひます。

今後も会員の皆さんのご協力と参加をどうかよろしく願ひします。

# 救援隊の思想

校長 浅谷 昌美



昨年、本校は創立20周年記念式典を挙行了。皆様のおかげでセミナーハウス『朋友館』も完成し、本校の教育活動の幅は大きく広がった。普段は学習室やランチルーム、そしてHR活動

に、時にはPTA研修会・学年集会・地域との交流活動・部活動合宿・同窓会役員会等、さまざまな形で有効に利用されている。さらに本年、PTAの方々のご協力により、普通教室18教室にエアコンが設置された。このように本校は21年目へ向けての新しい歩みを着実に踏み出した。

心配性のせいか、私は最近、本校の30周年、40周年を経て50周年を迎える頃同窓会の規模を漠然と思うことがよくある。会員数は約1万人を数え、同窓会長は65歳そして私は、生きていれば、85歳となる。何か不思議な想いに駆られるが、私達が、福岡高校同窓会の大きな流れの中に身を任せていることだけは確実であるように思われる。

伝統は日々作られ、日々受け継がれていく。後輩は先輩の姿を見て育ち、先輩は後輩に自分の想いを託す。駅伝のタスキのように。

「救援隊の思想」という考え方がある。砂漠に不時着した飛行士が、水も食料もなく、生きる意欲を失いかかった時、「自分一人死ぬのは易しいが、今頃はきっと私を助けようと救援隊がこちらへ向かっているはずだ。死んだ自分を見つけて彼等は悲しむはずだ。彼等のためにも私は死ぬわけにはいかない。」と考え、生きようと必死にがんばるのである。

思えば、「豊かな情操を育てる」という本校の教育目標は、ボランティア活動に象徴されるように、他者の救援隊になろう、ということではなからうか。自分に力を与え、相手にも力を与える救援隊。この病んだ時代、みなさんが救援隊の一人となって、活躍されることを期待します。

# 同窓会総会 17&18回

## 第17回

昨年の8月17日(土)第17回同窓会総会と20周年のメモリアル・イベントが福岡町Uホールにて開催されました。総会に先立ち6名の先生方の永年勤続表彰が行われました。また、今回は創立当初より平成14年3月に定年退職されるまで19年間福岡高校で教鞭をとられました買場先生の特別表彰も行われました。買場先生は同窓生の皆さんが世代を超えて唯一共通に教えを頂いた先生でした。

総会は、議事が滞りなく進行し、役員改選では新たに板谷直子さん(4回生)が副会長として承認されました。

# 20周年記念事業報告

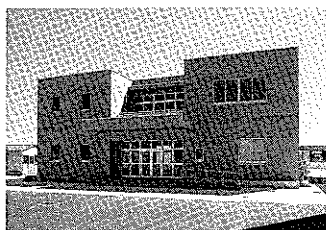
## 記念式典挙行

## セミナーハウス建設(館名 朋友館)



## 「20年のあゆみ(記念誌)」

## 会員名簿(同窓会)

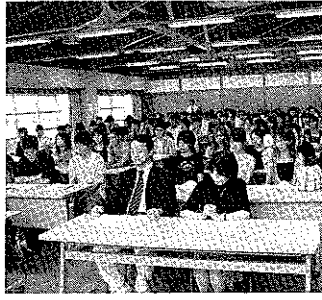


## 20周年記念事業協賛会決算書

収 入		支 出	
募 金	8,321,949	施設設備充実費	16,894,911
内同窓会会員	4,416,895	記念式典費	956,127
積立準備金	11,943,279	事務費	1,399,717
内同窓会	6,270,109	記念誌費	1,014,720
雑収入	247	予備費	0
合 計	20,265,475	合 計	20,265,475

## 第18回

第18回総会は、同窓生からの募金協力もいただき昨年9月に竣工しましたセミナーハウス「朋友館」にて開催いたしました。（※朋友館については次ページの特集を御覧下さい）永年勤続表彰では2名の先生が表彰を受けられました。今年の総会では、会務・監査報告のほかに20周年記念事業の報告も行われ、出席者皆さんの承認をいただきました。



この2年間にわたり、懇親会では卒業生が学生時代に活躍した体育祭や学校祭などの映像を流してみました。参加者の皆さんが思い出を語り合いながら楽しいひとときを過ごしていた様に見えましたが…。



## 雅 楽

### の発刊

名簿)の発刊  
会独立会計)



福岡高校が創立してから20年という歳月は、まだ17歳である自分の人生を超える長さであり、諸先輩の様々な歴史が刻まれています。そんな中、記念式典に雅楽公演を行い自分が舞わなければならないと知った時は、驚きや恥ずかしさが先にたちましたが、無事公演を終えた後は、自分なりの達成感がありました。自分の舞った舞楽「蘭陵王」は戦場に赴き戦いに奮闘している舞だと言われています。母校がこの舞のごとく更なる発展に繋がることを願っています。

山田 啓太 (在校3年生)

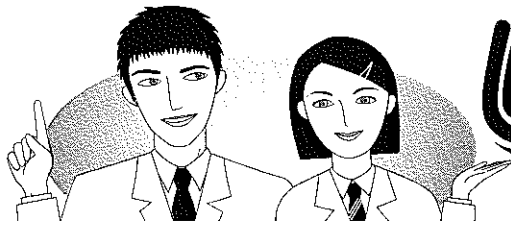


(写真左 山田君、右 田中さん)

昨年の10月25日、創立20周年の記念式典が行われ、久しぶりに第2体育館へ入りました。それも、雅楽公演の出演者として…。数年前から雅楽を始めていたのですが、まさかこのような事になるとは思ってもいませんでした。

さまざまな所で聴くことができるようになったとはいえ、あまり見る機会が無いものなので、皆さんがどのように感じられたかわかりませんが、千数百年以上伝承され続けている雅楽をこのような記念すべき日に披露できたことを光栄に思います。これからも多くの方にこのすばらしい伝統音楽の良さを感じていただけるよう頑張りたいと思いますので、機会がありましたら見に来て下さい。

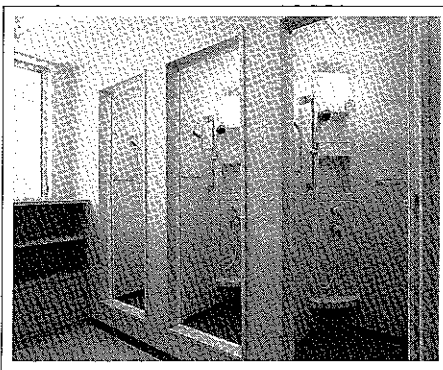
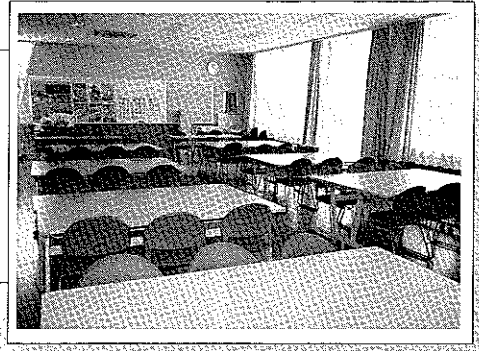
田中 佐和子 (8回生)



# しっとるけ!

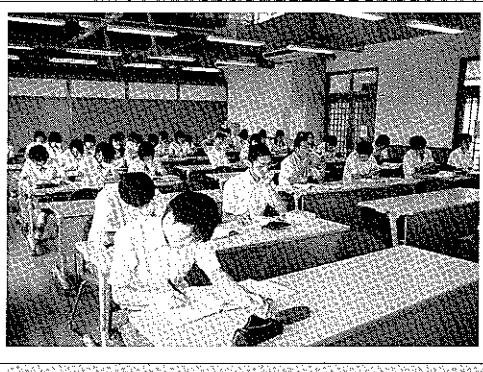
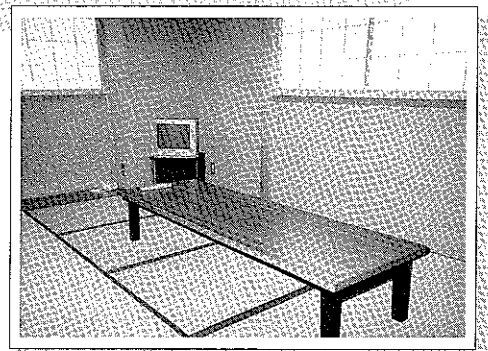
今回は完成したセミナーハウス（正式名称：朋友館）の特集です。前回は、見取図のみの紹介だったもんね。

こちらは1階の交流活動室です。お昼はランチルームになります。画期的なことに、昼食を食べたい本人が指定?業者にその日の決められた時刻までメールで注文をすれば、持ってきてくれるって仕組みになっています。



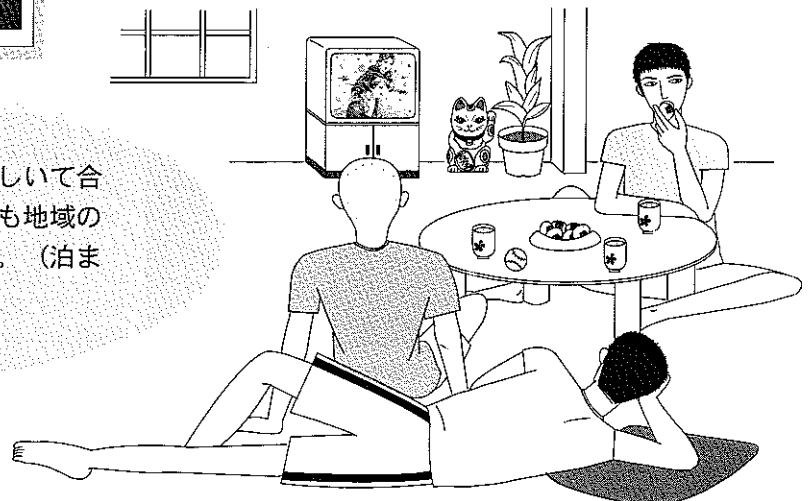
ここが1階のシャワールームで男子専用。ちなみに同じものが2階にも完備されていてこちらは女子専用です。

1階のこちらは指導室。合宿で泊まれる引率の先生のお部屋!!



今回訪問した時はちょうど学習室として2階の研修室1を使って勉強してたんだ。冷暖房完備でそれはもう心地良さそう!ちなみに私達は窓を全開にして勉強してたけどあまりの暑さに頭がとけそうだったね。

朋友館の1階と2階には畳をしいて合宿や泊まり等充分可能。今までも地域の方々に開放した実績があります。(泊まりじゃ無いけど)

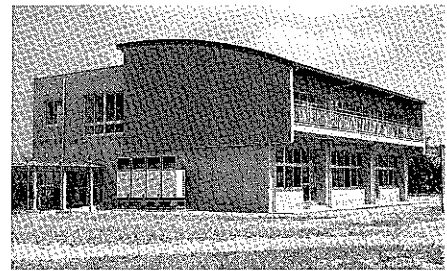


# 福岡高校 ~セミナーハウス：朋友館~

今度うちらも泊まろうか？

そのための第一段として今回の同窓会をセミナーハウスでやってみたわけ。予め学校側に打診をいれてさえくれば開けてもらえると思うから是非利用していき。

皆さんのクラス会や同窓会でもお使い下さい。毎年しているクラス会では味わえない集いになることうけあいです。



## ●学校の近況●

### 平成14年度 部活動成績

#### 陸上部

- ・ 第55回富山県民大会
  - 少年女子B走り幅跳び 1位 浜谷 ゆか (14H)
  - 少年女子A円盤投げ 2位 高橋 宏枝 (25H)
- ・ 第39回富山県高等学校新人陸上競技対校選手権大会
  - 男子1500m 1位 針本 謙一 (21H)
  - 女子走り幅跳び 2位 浜谷 ゆか (14H)
  - 男子八種競技 2位 畠山 拓郎 (23H)

#### 剣道部

- ・ 富山県高等学校剣道選手権大会 女子団体 3位

#### 美術部

- ・ 第27回富山県青少年美術展 絵画部門  
銀賞 網 佑子 (22H)
- ・ 第26回全国高等学校総合文化祭  
文化連盟賞 吉野 夏妃 (33H)

#### 書道部

- ・ 第27回富山県青少年美術展 書部門  
銀賞 角玄 結衣 (11H)

#### 吹奏楽部

- ・ 全日本吹奏楽コンクール 富山県大会 金賞
- ・ 第26回全国高等学校総合文化祭 文化連盟賞

#### 科学部

- ・ 第46回日本学生科学賞 優秀賞

#### その他

- ・ 英語スピーチコンテスト  
北日本新聞社賞 林 沙織 (21H)
- ・ 英語プレゼンテーションコンテスト リサーチ部門 (2/9)  
奨励賞 福岡高校

### 平成15年度 部活動成績

#### 陸上部

- ・ 高校総体
  - 8種競技 2位 畠山 拓郎 (32H) 北信越出場
  - 走り幅跳び 3位 浜谷 ゆか (24H) 北信越出場

#### 水泳部

- ・ 高校総体
  - 200m個人メドレー  
1位 青木 邦彦 (11H) 北信越出場
  - 100m平泳ぎ  
3位 青木 邦彦 (11H) 北信越出場

## 福岡高校ボランティア委員会が第6回ブルデンシャル・ボランティア賞審査員賞を受賞



福岡高校ボランティア委員会では、老人ホーム訪問、学校周辺の清掃、ネパールの山村教育支援等の活動を行ってきたのは皆様も御承知と思いますが、2002年の第6回目をむかえた、上記の賞を見事受賞されました。活動を通して自分の将来を見据え、海外支援など幅広い活動を展開することも考えている点が評価されたそうです。おめでとうございます。



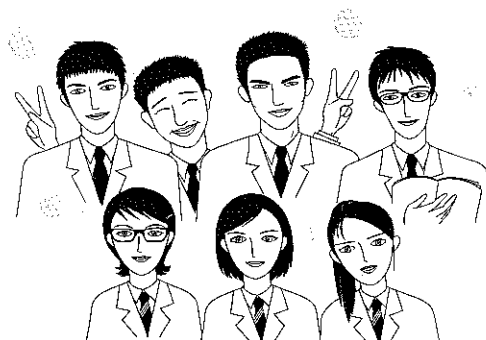
# 告知

今回で会報も4回目の発行となりますが、まことに勝手ながら、次回より会報は希望される方のみを送付させていただくことになりました。会報の送付についてはメール配信か郵送かをお選びいただけます。今回同封のはがきを、10月末日までに返信くださいますよう宜しくお願いいたします。

## 平成15年度 同窓会役員名簿

役職名	氏名	回	組
会長	大野 洋 靖	1	5
副会長	谷 内 達 也	1	6
副会長	伊 藤 雄一郎	2	2
副会長	板 谷 直 子	4	2
監 査	西 野 隆 史	1	2
監 査	立 川 証	1	4
監 査	田 辺 喜代美	1	4
常任幹事	長谷川 格	1	5
常任幹事	宮 田 俊 孝	2	1
常任幹事	牧 野 友 紀	3	3
常任幹事	浅 地 隆 佳	4	6
常任幹事	中 村 裕 二	5	1
常任幹事	塚 原 映 生	6	3
常任幹事	金 森 剛 生	7	3
常任幹事	小 川 智 子	8	6
常任幹事	福 江 厚 啓	9	2

役職名	氏名	回	組
常任幹事	袋 谷 志 保	10	2
常任幹事	藤 村 充 邦	11	5
常任幹事	今 井 泰 則	12	6
常任幹事	山 川 雄 亮	13	5
常任幹事	高 田 洋 平	14	1
常任幹事	角 千絵美	15	2
常任幹事	加 藤 真希子	16	3
常任幹事	下 村 肇	17	5
常任幹事	二 塚 大 地	18	2



## 編集後記

今回の会報は前号で告知されていたセミナーハウスや20周年の記念事業について詳しく皆さんにお伝えすることができたと思います。楽しんでいただけたでしょうか？特にセミナーハウスには私も驚くばかりです！変わり行く母校に喜びを感じつつも寂しさを感じたり？(笑) これからも母校の様子を皆さんにお届けできるようにまた頑張ります。

## 事務局だより

- ◇表紙写真は福岡高校創立20周年記念雅楽公演です。
- ◇福岡高等学校のホームページを開設しています。ご利用ください。なお、同窓会ページの内容は多くの意見をどんどん取り入れて、内容を充実させたいと考えています。

<http://www.tym.ed.jp/sc362/>

**注意** 同窓会事務局と名乗り、住所、進路等の問い合わせをする業者があります。ご不審な方は下記へお問い合わせください。

〒939-0127 福岡高等学校内 同窓会事務局 電話(0766)64-5275 FAX(0766)64-5276

ホームページ URL <http://www.tym.ed.jp/sc362/>

E-mail [dousou@fukuoka-h.tym.ed.jp](mailto:dousou@fukuoka-h.tym.ed.jp)